

本別警察署長あいさつ（令和7年5月）

本別町、足寄町及び陸別町にお住まいの皆さま、また、本別警察署ホームページをご覧の皆さま、こんにちは。

4月に新年度がスタートし、早1か月が過ぎ、春を感じる陽気が続いています。その間、4月6日(日)から4月15日(火)までの10日間にわたって実施した「春の全国交通安全運動」ですが、期間中、関係機関・団体の皆さまの献身的な交通安全活動と管内にお住まいのドライバー皆さまの安全運転により、管内における人身交通事故の発生はありませんでした。皆さまには、心より感謝を申し上げますとともに、引き続きのご協力をお願いいたします。

5月は、大型連休を皮切りに本格的な行楽シーズンに入り、当警察署管内においても観光地や道の駅なども賑わいを見せ、国道における車やオートバイの交通量も増えてきていると感じているところあり、道路横断中の歩行者事故やオートバイによる路外逸脱事故が懸念されます。

ホームページをご覧の皆さまには、引き続き、北海道警察で取り組んでいる、「**ハンドサインでストップ運動**」（信号機の設置のない横断歩道において歩行者とドライバーがハンドサインで意思疎通を図り、安全に横断歩道を横断する運動）への協力をお願いします。



- 歩行者は、手をあげるなどの「ハンドサイン」で存在を知らせ、横断する意思を伝えましょう
- ドライバーは、横断歩行者又は横断しようとする歩行者がいるときは必ず止まり、「お先にどうぞ」と手で合図しましょう

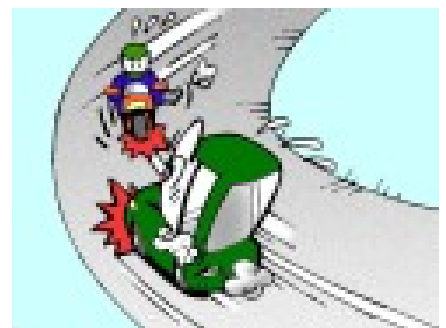
また、オートバイの交通事故防止のため、ツーリングなどを計画してる方は、以下の点に注意してください。

○交通ルール・マナーの遵守

スピードの出し過ぎは、カーブを曲がりきれず対向車線へはみ出したり、路外へ逸脱する事故に繋がるおそれがあり、ちょっとした路面の変化によりバランスを崩し、転倒してしまうおそれもありますので、制限速度をしっかりと守りましょう。無理な追越しも、正面衝突等の重大事故に直結しますので絶対にやめましょう。

○バイクの特性の理解

バイクは車体が小さく、車のドライバーからは、ミラー等の死角になって見落とされたり、距離感や速度感覚がわかりにくく、特に交差点では、いわゆる「右直事故」の当事車両になるケースがあります。運転する際には、双方の車両の特性を理解した上で、お互いに慎重な運転に心掛けましょう。



○ゆとりをもったツーリング

ツーリング中にバイク仲間から遅れ、その遅れを取り戻そうと自分の技量を超えて無理な運転をしていませんか。無理な運転は、交通違反や交通事故を惹起し、命を落とす場合もあります。仲間とツーリングをする際には、仲間同士でゆとりをもった計画を立てることや、仲間から離れてしまった場合の集合場所をあらかじめ決めておくことが大切です。

最後になりますが、北海道警察では、私たちと一緒に北海道を守る警察官を募集しています。

間もなく、**令和7年度の第2回採用試験の募集が開始**されます。

第2回試験では、250名程度の採用を予定しておりますので、ご興味のある方は、是非、当警察署（0156-22-0110）又は北海道警察本部採用センターまでお問い合わせください。



今後とも本警察署の活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

令和7年5月

釧路方面本別警察署長 伊林 潤